

- 境町では、令和5年5月12日に町の防災アドバイザーである東京大学大学院片田敏孝特任教授による防災講演会を境町中央公民館で開催しました。コロナ禍の収束に伴い再開され、区長会や各種団体・機関などの防災リーダー等293人が参加しました。

講演では、全国初の広域避難を経験した町として、「主客未分(人と自然の一体化、官民一体)」の防災体制、災害を「侮ること、怯えることなく、自然に対する『畏敬の念』をもって淡々と最善をつくる」ことの重要性等についてお話し頂いた。特に、「高齢者である自分自身が避難すること、そしてその姿勢は、将来を担う子供達を救うことになる。」とのお話しに、参加された方々が聞き入っていた。



講演の様子(広報さかい令和5年5月6月7月合併号より)